

第13回神奈川県少年フットサルリーグ2018 大会要項

- 1.大会名称 第13回神奈川県少年フットサルリーグ2018
2.主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会
3.主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会 フットサル部会 神奈川県フットサル連盟
4.協賛 株式会社ウインスポーツ・株式会社「EN」・株式会社ロンヨンジャパン・株式会社モルテン
5.協力 ロコ湘南スポーツ・ZUCCフットサルベース・
エスタジオ横浜・フットサルクラブ横浜
6.期日 2018年5月～12月
7.会場 かもめパーク・ひらつかアリーナ・ZUCC大井・ZUCC海老名・
ロコ湘南・エスタジオ横浜・フットサルクラブ横浜・宮前スポーツセンター等

8.参加資格

- (1) ①フットサルチームの場合
「フットサル4種」として公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ②サッカーチームの場合
「4種」として日本協会に加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- (2) 第1項の加盟登録チームに所属する選手は、9歳以上の小学生によって構成されていること。(男女の性別を問わない)
*新規参入チームの1年目は最大1チームまでとする。
*一つの加盟登録チームから複数のチームでの参加は最大3チームまでとする。
- (3) 選手登録人数は、7名以上 20名とし、役員は1名以上(監督)8名までとする。
※JFAフットサルチーム監督は、他のカテゴリーも含め、1人、1チームである。
- (4) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。
- (5) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学、在勤者が7割以上いること。)
- (6) [日本協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず1名以上帯同していること。\(今年度新規取得も可\)](#)
- (7) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- (8) 引率者は当該チームを指導・管理し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

9.参加チーム数

去年実績31チーム(今年度参加チーム・湘南地区 チーム・横浜川崎地区 チーム)

10.競技形式

- (1) 各地区のリーグ戦とする。
※チーム数が定数に満たない場合は、競技方法の変更もあり得る。
- (2) 各リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- ア) 当該チーム間の対戦成績
イ) 当該チーム間の得失点差
ウ) 当該チーム間の総得点数
エ) グループ内での総得失点差
オ) グループ内での総得点数
カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
- | | | |
|---|--------------------|-------|
| ① | イエローカード1枚 | 1ポイント |
| ② | イエローカード2枚によるレッドカード | 3ポイント |
| ③ | レッドカード1枚 | 3ポイント |
| ④ | イエローカード1枚に続くレッドカード | 4ポイント |
- キ) 抽選
※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。
- (3) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点3点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。
- (4) 地区大会での警告は中央大会に持ち越さない

- (5) 中央大会は、各地区リーグの上位8チームはプレミアトーナメント、他チームはかもめトーナメントの出場となります。
* 中央大会日程及び詳細については、別途10月以降お知らせいたします。

11. 競技会規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。但し、以下の項目については、本大会規定を定める。

- (1) ピッチ 各使用施設のピッチサイズとする。(32×16)
- (2) ボール 日本協会検定球を使用する。
(試合は、3号球を使用し各チーム配布された試合球を使用する。)
- (3) 競技者の数
- ① 交代要員の数:9名以内
- ② ベンチに入ることができる人数:13名以内(交代要員9名以内、役員4名以内)
- ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (4) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携行すること。
(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。
- ア) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- イ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。
- ウ) タイツの使用は認めない。
- エ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
- オ) ユニフォームは、FP・GK共(黒・紺・濃茶以外)異色の1着持っていること。
但し、3年以上の継続参加チームは、正副2着持っていること。
- カ) ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォーム(シャツ)と同色・同デザインであること
又、背番号等は本大会登録票に登録した競技者固有の背番号を付けること。
尚、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- キ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ク) シャツの前面、背面に日本協会フットサル登録票に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
- ケ) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- コ) その他の事項については、日本協会「ユニフォーム規定」に則る。
- ① シューズ
靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズについては認めない)
- ② ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (5) 試合時間
試合時間は、24分間(前後半 12分間)ランニングタイム(ハーフタイムのインターバル 2分間)とする。
- (6) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由によるチームは0対3で敗戦したものとみなす。
- (7) チーム役員ベンチ入りについては、事前に大会登録されている最大8名の中から4名を越えないチーム役員2018フットサル大会登録票から選手証作成シートより役員証(写真付)を作成し身に着けること。

- (8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (9) 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、かつ大会登録選手であり、出場資格を有すると確認されている競技者が、試合開始時に不在の場合、以下のとおりとする
- ① 試合開始(前半キックオフ)後、ピッチに到着した場合
その競技者は、前半は出場できず、ベンチに入ることもできない。
 - ② 後半開始(後半キックオフ)前、ピッチに到着した場合
試合開始から後半開始までの間にピッチに到着し、ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると後半開始時よりその試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。
 - ③ 後半開始(後半キックオフ)後、ピッチに到着した場合
その競技者はその試合に出場することはできず、ベンチに入ることもできない。

12.懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

13.組合せ

当大会の組合わせは、県フットサル部会において決定する。

14.参加申込

参加申込 参加希望チームは、下記の手続きを行うこと。

(1) 参加表明(申込)は、大会申込書をダウンロードして必要事項を入力しメールにて下記のアドレスまで送ること。

ダウンロード先 [参加申し込み書](#)

申込用アドレス b_league@kanagawa-futsal-fed.org ※件名に大会名とチーム名を入れること!

(2) 申込締切日 2018年3月23日(金)

※参加チームは、代表者会議に出席すること。

(3) 参加チームは下記手続きを行なうこと。

※JFA未登録チーム(フットサル、サッカーいずれも未登録チーム)が参加を希望する場合は、

WEB登録システムKICKOFF <http://www.jfa.jp/registration/>

[JFA ID](#) を取得し、JFAフットサルチーム登録およびJFAフットサル選手登録を行うこと。

① JFA新規登録手続き(フットサル未登録チーム)／みなし登録手続き(サッカー登録チーム)

期限:2018年3月27日(火)～4月3日(火)

② 大会エントリー JFA WEB登録システムKICK OFFの大会エントリーを完了させること。

期限:2018年4月2日(月)～4月6日(金)23時まで

※チーム名は短縮語(FCやSCなど)を除き、日本語で表記しなければならない。

17 登録変更 JFA WEB登録システムKICK OFFの大会エントリー受付以降の内容変更は一切認めない。

16.大会に掛かる費用

大会参加料は1チームあたり **31,000円** とする。

参加チーム数により、若干変動する可能性がある。

参加決定後の出場辞退は原則出来ない。但し、参加料が5,000円以上値上がる場合は、この限りではない。

- ① ※ フットサルチームの場合: チーム登録料11,000円(含む機関紙購読料5000円)、選手登録料@1,500円例) 選手10名で登録した場合、11,000円+1,500円×10名=26,000円
※2018年度よりJFA監督登録費が、2,000円がかかります。
但し、チーム登録役員内に、フットサルC級ライセンス保持者がいる場合は、無料となります。
- ② ※ サッカー登録チームの場合: 「フットサルみなし登録」を完了させることになる。
みなし登録チームの場合はチーム及び選手登録料として一律11,000円
フットサルみなし登録は、当該年度で有効となる。

※参加チームは、振り込み期間 4月9日～4月20日までに振込名義をチーム名とし同時に県協会に振込確認書をFAXすること。

【振込先】

三菱東京UFJ銀行 湘南台支店 普通 0526743

フットサル口 クチ イッパンシャダンホウジンカナガワケン キョウカイ
一般社団法人神奈川県サッカー協会

【FAX先】

一般社団法人神奈川県サッカー協会 FAX:0466-46-5696

15.登録変更

- (1) 選手:10名を上限として認める。
- (2) 役員:5名を上限として認める。
- (3) 前述の参加資格を満たし、他のチームとして登録されていないことを条件とする。
また、変更承認は下記の年間4回とする。

①2018年5月14日～18日 (エントリーシステム入力可能期間)

②2018年7月2日～6日 (エントリーシステム入力可能期間)

③2018年9月3日～7日 (エントリーシステム入力可能期間)

④2018年10月29日～11月2日 (エントリーシステム入力可能期間)

- (4) ユニフォーム・背番号の変更は認めない。

17.代表者会議

- (1) 期日:2018年4月15日(日) 18時30分～
- (2) 会場:寒川体育館 会議室

持参するもの

- ア) フィールドプレーヤー及び、ゴールキーパーのユニフォーム
- イ) 大会参加申込承諾書兼 プライバシーポリシー同意書
- ウ) 日本協会発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)又は、【登録選手一覧】2018(写真入り)
- エ) 承認済みの大会参加申込書(選手証と同じ写真が貼ってあるもの)

※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

18.選手証

各チームは日本協会発行の電子選手登録証
又は、前日または当日印刷の【登録選手一覧】2018(写真入り)を
マッチコーディネーションミーティング及び試合会場に持参すること。
※登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

19.表彰

チーム
プレミア優勝はリーグ優勝カップ(持ち回り)トロフィー及び賞状、準優勝は盾、及び賞状、第3位は賞状を
かもめ優勝は優勝、準優勝をそれぞれ授与する。
プレミア優勝、準優勝チームは次年度バーモントカップのシード権を与える。

20.審判及びオフィシャル

- (1) 審判は、各チームの帯同審判員が割り当てに従って担当すること。(審判服を着用のこと!)
- (2) オフィシャル等は、担当審判員が所定のオフィシャルシートに記入する事

21.その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、規律部会に諮り、その選手またはチームの処分を、県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (2) 傷病手当については、救急車の手配は行すが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (3) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は原則禁止とし、参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画機材1台・写真機材1台を限度にスタンドにて行える。
・写真機材1台を限度にスタンドにて行える。
- (4) その他については運営要項に定める。

21.問い合わせ先

県協会 メールアドレス

b_league@kanagawa-futsal-fed.org

HomePage URL

<http://www.kanagawa-fa.gr.jp/futsal/futsal-top.htm>

事務局 渋谷雄二・齋藤 哲